

乗りもの酔い薬 **マイトラベル錠**

MYTRAVEL Tablets

乗りもの酔いは、バスや電車、船などの上下の揺れや、横の揺れ、またこれらが組み合わされた複雑な動揺が耳の奥の方にある三半規管を強く刺激し、神経が過敏となって心臓・血管・消化管・呼吸器などに影響を与え、めまいや吐き気、頭痛といった症状を引き起こします。

マイトラベル錠は、自律神経系に働き、これらの刺激に対する内耳の感受性を低下させるとともに、嘔吐中枢の興奮を抑え、吐き気・めまいなどの乗りもの酔いによる症状を抑えます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. **本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと**
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、アレルギー用薬)
2. **服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと**
(眠気があらわれることがある。)
3. **授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること**



相談すること

1. **次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること**
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。
緑内障、てんかん、甲状腺機能障害
2. **次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談すること**
服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
そ の 他	動悸、排尿困難

3. **次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること**
□のかわき

効 能 ・ 効 果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

用法・用量

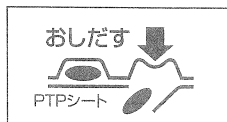
乗物酔いの予防には乗車船30分前に下記の1回量を服用する。なお、必要に応じて追加服用する場合には1回量を4時間以上の間隔をおき服用すること。1日の総服用回数は3回である。

年 齢	1 回 量	1日服用回数
15歳以上	3錠	4時間以上の間隔を置いて 3回まで
11歳以上15歳未満	2錠	
5歳以上11歳未満	1錠	
5歳未満の幼児	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 錠剤の取り出し方：

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、表面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)



成分・分量(3錠中)

成 分	分量	働 き
サリチル酸ジフェン ヒドラミン	45mg	自律神経に働き、乗りもの酔い症状を予防・緩和します。
ジプロフィリン	45mg	揺れによって起こる感覚の混乱を抑制し、乗りもの酔いを予防します。

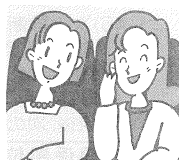
[添加物] トウモロコシデンプン、乳糖水和物、結晶セルロース、カルメロースCa、ポビドン、タルク、ステアリン酸Ca

保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)をすぎた製品は服用しないこと。

★ 乗りもの酔いをさけるために、次の点にもご注意ください。★

- 乗りものに乗る前夜は ● 揺れが少ない席や窓際 ● 飲み過ぎ食べ過ぎはさけ ● おしゃべりで気分を楽に睡眠を十分にとりましょう。の席を選びましょう。 ましょう。 ましょう。



本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間：月～金(祝日を除く) 9:00～17:00



発売元 興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
製造販売元 共栄製薬工業株式会社 富山県高岡市中田4576番地